

燃えるごみを減らしましょう

1. ごみ減量のため「生ごみ・紙類」は分別しましょう！

生ごみや紙類は燃えるごみとして出さずに、分別することで資源として再利用することができます。生ごみは肥料に、紙類は再生紙にリサイクルされます。

2. 買すぎない！買ったものは使いきる

余分な食品を買すぎると、使いきれずに賞味期限が切れて無駄になってしまいます。冷蔵庫に詰め込みすぎると、余分な電気代がかかってしまいます。

3. もったいない。作った料理は全部食べる

料理は必用な量だけ作り、残さずに全部食べましょう。残ってしまったら冷凍パックなどで上手に保存しましょう。

ごみの減量に大切な3つのR^{アール}

① Reduce(リデュース)……………ごみになるものを減らす

- 買い物ときはエコバッグを持って行きましょう。
- 大量に物を買わない。
- 食べきれだけの食品を買きましょう。
- 詰め替えできる商品を買きましょう。



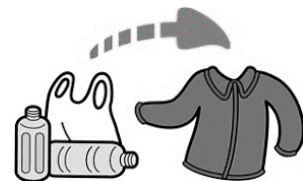
② Reuse(リユース) ……………捨てずに また使う

- まわりの友だちなど必要としている人にゆずる。
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。



③ Recycle(リサイクル)……………もう一度資源として生かす

- ごみから資源をきちんと分別して出しましょう。
- 再生品やエコマークの商品を選びましょう。



クリーンセンターへごみを持ち込む時のお願い

軽トラ等でクリーンセンターへ持ち込む際は、ごみが強風で飛散しないようにシートで覆うなどしてください。

注意）2トン車以上の大きな車で持ち込む際は事前にセンターへご連絡ください。

(連絡が無い場合、持ち込みをお断りする場合があります。)

*ご不明な点は木曽クリーンセンター（24-3131）または町村役場へ確認してください。